関西大学

関西大学は、平成 28(2016) 年 11 月に
創立 130 周年を迎えます。

主催　関西大学東京経済人倶楽部
共催　関西大学
URL　http://ku130.com/

創立 130 周年記念シンポジウム

Guest Speaker
Blue Ridge Networks CEO
ジョン・ヒギンボッサム
John Higginbotham

サイバーセキュリティの最新動向と対策

東京 オリンピック パラリンピック 開催の **2020** 年。
その時企業はサイバー攻撃の **脅威** に正常でいられるか？

開催日時　2016 年 7 月 15 日（金） 13:30 ～ 16:45　※その後交流会（参加自由）

日経ホール　〒100-8066　東京都千代田区大手町 1-3-7　日経ビル 3 階
東京メトロ 千代田線「大手町駅」C2b 出口直結、東西線「竹橋駅」4 番出口より徒歩 2 分

申し込み方法：専用サイトからお申し込みください。　http://ku130.com
参加費：3,000 円

13：30 ～　主催者挨拶・学長挨拶

▼ 記念講演　13：40 ～　※同時通訳あり
"Next Generation Cyber Security beyond Detection and Response"
（次世代のサイバーセキュリティ
～検知・反応の次に来るもの　完全なるブロック技術～）
John Higginbotham　（Blue Ridge Networks CEO）

▼ 特別報告　14：30 ～
「暗号技術から見たサイバー攻撃」
桑門 秀典（関西大学総合情報学部教授）

ブレイクタイム

▼ パネルディスカッション　15：15 ～ 16：45
「2020 年に向けた企業のサイバー防衛戦略」
～ライフライン・大手海外企業の事例を踏まえて～
モデレータ：髙野 一彦（関西大学社会安全学部教授）
パネリスト：
John Higginbotham（Blue Ridge Networks CEO）
桑門 秀典（関西大学総合情報学部教授）
河野 和宏（関西大学社会安全学部准教授）
大崎 人士（産業技術総合研究所
サイバーフィジカル・セキュリティ研究グループ長）

▼ 交流会　16：45 ～ 17：30
シンポジウム終了後、ホワイエにて講師の先生方との
交流の場、名刺交換会を設けます。（参加自由）

お問合せ先　関西大学東京経済人倶楽部事務局　TEL:03-3211-1670　FAX:03-3211-1671　Email:ku-tokyo@ml.kandai.jp

サイバーセキュリティの最新動向と対策

東京 オリンピック パラリンピック 開催の 2020 年。
その時企業はサイバー攻撃の 脅威 に正常でいられるか？

１秒間に５つも新たに生まれていると言われるマルウェアを完全に検知することは既に限界を超えており、海外ではエネルギープラントなども標的になり、その脅威は日増しに増加しています。実際３月には韓国において政府機関の関係者のスマートフォンがハッキングされ多くの情報が漏洩してしまいました。またビジネスの分野に目を向けても企業情報の漏洩は、その企業の信頼を一瞬にして失うこととなり、実際漏洩後　業績、株価などが回復しない企業も見受けられます。そこで、当シンポジウムでは、2020 年オリンピック・パラリンピックを迎える日本で、どのような対策を要するのか、また企業ではどのようなことに対応すべきなのかを多方面から議論いたします。

講演者プロフィール

□ ジョン・ヒギンボッサム　John Higginbotham

ハーバード大学経営大学院卒業後、HP などハイテク、宇宙産業に携わり、また金融分野においてもその地位を築いた。５年前に Blue Ridge Networks 社の CEO に就任し、当社は米国政府機関の重要な施設および機能のサイバープロテクションを主業務としていたが、海外の重要施設、外国政府機関や民間金融機関などにその技術を提供するようになった。当社は、マルウェアを検知・反応するものではなく完全にブロックするという特許技術を有しており、１８年を超えて一度として 破られたことはない技術である。当社の技術は、調査機関の Gartner 社から高い評価を受けるとともに、元 CIA のチーフ・インフォメーション・セキュ リティ・オフィサーからも推奨されている。また 2014 年 windows 向けにリリースした AppGuard というプロテクションは、2014 年、2015 年連続して Homeland Security Award 大賞を受賞している。

□ 桑門 秀典　Hidenori Kuwakado

関西大学総合情報学部 教授。
神戸大学大学院工学研究科修士課程修了、博士（工学）。1992 年 4 月から 1996 年 8 月まで日本電信電話株式会社、1996 年 9 月から 2013 年 3 月まで神戸大学工学部・助手、同大学大学院工学研究科・准教授を経て 2013 年 4 月より現職。電子情報通信学会情報セキュリティ研究専門委員、同学会情報理論研究専門委員、同学会情報通信システムセキュリティ研究専門委員、情報処理学会コンピュータセキュリティ研究会専門委員などを歴任。2003 年度情報処理学会論文賞受賞。主な研究領域は、暗号理論、情報セキュリティ、符号理論。

□ 髙野 一彦　Kazuhiko Takano

関西大学 社会安全学部 副学部長・教授。
中央大学大学院法学研究科博士課程修了、博士（法学）。2010 年関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科准教授、 2012 年教授、2014 年より副学部長。現在、日本経営倫理学会 理事、情報ネットワーク法学会 監事、日本リスクマネジメント学会 評議員・監事、経営倫理実践研究センター 上席研究員、日本経営倫理士協会 理事、情報法制研究所 参与、神戸市個人情報保護審議会 委員などを兼任。主な研究領域は情報法学、企業法学、企業の社会的責任論。

□ 河野 和宏　Kazuhiro Kono

関西大学 社会安全学部准教授。大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了後、関西大学社会安全学部助教を経て、2015 年 4 月から現職。博士（工学）。電子情報通信学会マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント研究会専門委員を兼務。専門は情報セキュリティ。主として個人情報保護を目的とした匿名化に関する理論・技術に関する研究を進めており、通信の匿名化、情報の匿名化に関する研究を多数報告。国際会議 IAS にて Best Paper Award（2009 年）、IEEE 関西支部学生研究奨励賞（2010 年）、IPSJ 論文船井若手奨励賞（2011 年）を受賞。

□ 大崎 人士　Hitoshi Ohsaki

1998 年電子技術総合研究所特別研究員を経て、2000 年に入所。2001 年産業技術総合研究所研究員、2007 年主任研究員。2007-2008 年イリノイ大学アーバナ＝シャンペン校に在外研究。2013-2014 年に経済産業省情報経済課情報セキュリティ政策室に出向、課長補佐。2015 年より産業技術総合研究所情報技術研究部門にて、サイバーフィジカルセキュリティ研究グループ長。現在、内閣府 SIP 事業「重要インフラ等におけるサイバーセキュリティの確保」にて、産総研受託項目の「認証制度の設計」において研究副代表。

FAX 申し込み用紙　FAX：03-3211-1671　関西大学東京経済人倶楽部　宛

氏名	（卒業年　　年 /　　学部） ※関西大学卒業生の方はご記入下さい		
所属	勤務先：	役職：	
E-mail		TEL	

※ご提供の個人情報は、関西大学東京経済人倶楽部、関西大学東京センターで行う今後のご案内に使用いたします。
※FAX にてお申込みの方には記載の E-mail アドレスへ参加費振込先等を記載した確認 メールを収納を代行している株式会社ノエックスよりお送りします。